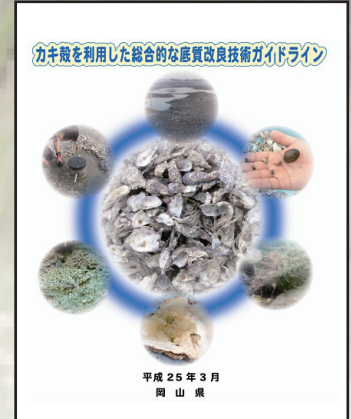


今年もJF全漁連主催で「貝殻利用と豊かな海づくり研修会」を開催しました。その中で、シェルナースとも関連の深い『貝殻を利用した沿岸域の物質循環促進技術』についての講演内容をご紹介します。

### 貝殻を利用した沿岸域の物質循環促進技術

NPO法人里海づくり研究会議 理事・事務局長 田中 文裕 氏

貝類や貝殻によって豊かな漁場が形成された事例は多数あり、技術の研究も進んでいます。その成果は、ガイドラインとしても公表されています。沿岸域の物質循環の促進のため、今後もさらなる技術の進化に向けて、漁業者を含めた系統団体、行政、研究機関、企業などが力を合わせて取り組むことが重要！！



岡山県が発行したガイドライン

### カキ殻を活用したモザイク状エコトーンの創生



#### エコトーンとは？

森と草原の境目など二つの異なる環境がとなりあっている場所のこと。エコトーンには色々な生き物が住み、生物多様性を高める上で重要な役割を果たす。海中では干潟や藻場などがエコトーンに当たり、特にその縁には多くの魚介類が生息する。

出典：NPO法人里海づくり研究会議



海の貝殻 海で役立つ

# JFシェルナース

再生材料を使用 88%  
貝殻

認定番号 07 131 008  
品名 シェルナース基質  
契約者名 海洋建設株式会社



海洋建設株式会社

シェルナースニュース 第27号

発行日 平成25年11月1日

編集・発行 海洋建設株式会社 水産環境研究所  
〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1-75  
TEL.086-473-5508 FAX.086-473-5574



バイオマス  
BIO No. B0001558

URL <http://www.kaiyoh.co.jp>

E-mail [info@kaiyoh.co.jp](mailto:info@kaiyoh.co.jp)